観音寺小だより「浜栲の香（はまごうのかおり）」
HP： http://kanonji-es.city-kanonji.ed.jp
第１６号
観音寺市立
観音寺小学校

旧年中は、学校教育に御理解・御協力いただきましてありがとうございました。

まだまだ、安全・安心で、安定した学校生活のために、感染症予防対策を進めていかなくてはなりません。その中でも、子どもたちの笑顔を大切にすることを、職員一同心掛けていきます。

三学期もよろしくお願いいたします。

（お願い）これからの予防対策

○登校時間

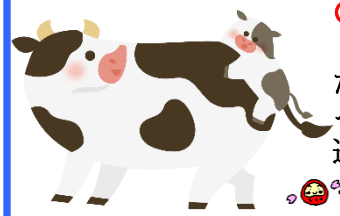
朝、教室で密になる時間を、できるだけ短くしたいと思います。学校到着が 7:20～7:50 になるよう御協力ください。

○防寒着

登下校の時だけでなく、換気のため室温が下がった場合は、教室内でも防寒着をはおるようにしますので、用意をお願いします。

○授業参観 2/6（※詳細は後日プリントで）

３学期も２学期同様、１～３時間目に分け、１クラスずつの分散参観にします。１教室保護者一人まででお願いします。また、下校は４時間目終了後、11:55 に一斉下校になります。混雑を避けるために、原則お迎えは控えていただければ幸いです。



○感染症に関する報告

家族内で、検査を受けたり、感染が明らかになったりした場合、早めに連絡をお願いします。

【三学期始業式：校長の話より（抜粋）】

（前略）今日は、新年最初の話なので、今年の「干支」を通して、目標に向かって努力をする大切さを一緒に考えたいと思います。

ここで問題です。今年の干支は何でしょうか？ほとんどの人が知っていると思います。そうです、今年の干支は「丑（ウシ）」です。6年生と5年生に、丑年生まれの人がいると思います。

さて、みなさんは、12種類すべての干支が言えますか？子のネズミから始まって、丑 寅 卯・・・・と続いて最後が、亥でイノシシです。ウシは12匹中2番目です。なぜ、ウシが2番目か知っているでしょうか？こんな昔話があります。

ある時、神様が動物たちに「お正月の朝、わたしの所に挨拶に来てください。到着したのが早い12番目までを、それぞれの年のリーダーにしましょう。」と言いました。ウシは、自分がのんびり歩くことを知っているから、誰よりも早く前の晩に出発しました。そして、1番でゴールしそうになりました。ところが、その時、ウシの背中に乗っていたネズミが、ピョンと跳び降りて1番にゴールしてしまいました。だから、ウシは十二支の2番目なのです。

2番目にはなりましたが、自分の目標に向かってコツコツと真面目に進む、牛は素晴らしいと思います。まさに「継続は力なり」を十二支の中で一番実行している動物だと思います。

ウシは、昔から、農業の力仕事を手伝ってくれたり、美味しい牛乳を飲ませてくれたりして、人間を助けてくれていました。どんなに大変な仕事も、最後まで粘り強く手伝ってくれる様子から、丑年は、「ぐっと我慢する年」とも言われています。でも我慢だけではありません。ウシという漢字を知っていますか？みなさんが国語の時間などで勉強する「牛」ではなく、十二支の時は、「丑」と書きます。この漢字は、芽が伸びようと種の中で準備していることを表しているそうです。だから、丑年は芽が出る前、つまり、ぐっと我慢して努力をした後に、いい事がおきる年だと言われています。実際に、今までも丑年にいい事がいっぱい始まったそうです。人類が初めて宇宙飛行に成功したのも、コンビニの1号店ができたのも、ハイブリッドカーが初めて走ったのも、ファミコンのマリオが生まれたのも丑年だったそうです。

今は、新型コロナウイルス感染症予防のため、まだまだぐっと我慢しなければいけないことも多いかもしれません。でも、我慢しながら、いろいろ工夫して勉強したり、活動したりしていることは、きっとかけがえない、みなさんの力や思い出につながります。それが丑年です。

丑年の今年、みなさん一人ひとりが、自分の目標をしっかり立て、それに向かって、コツコツのマイペースで粘り強く努力を積み重ねていくことを、校長先生をはじめ先生方は、しっかり応援したり協力したりしていきたいと思います。

2021年を、みなさんと先生が一緒になって、素晴らしい一年にしていきましょう。